

ふりがな 氏 名	つだ のりたか 津田 徳隆 (吹奏楽指導)
功績概要	【指導団体の受賞歴】 ＜全日本アンサンブルコンテスト＞ 平成 3 年 第 1 4 回金管 5 重奏 銅賞（姫路市立大津中学校） 平成 1 0 年 第 2 1 回金管 8 重奏 金賞（姫路市立大津中学校） 平成 1 3 年 第 2 4 回金管 8 重奏 銀賞（姫路市立山陽中学校） ＜吹奏楽コンクール＞ 平成 3、4、7 年 関西大会金賞（姫路市立大津中学校） 平成 1 3、1 5 年 関西大会金賞（姫路市立山陽中学校） 平成 2 4、2 5 年 関西大会金賞（姫路市立灘中学校） 平成 2 8、2 9、3 0 年 関西大会金賞（姫路市立大白書中学校） 令和 3、4 年 関西大会金賞（姫路市立大白書中学校） 現在 西播吹奏楽連盟理事長 エリザベト音楽大学にてホルンを専攻。大学卒業後、中学校の音楽科教諭として網干中学校 5 年、大津中学校 9 年、山陽中学校 9 年、灘中学校 9 年、大白書中学校 1 0 年の間音楽教育に携わり、実践的な指導技術を研鑽。 指導した吹奏楽部は吹奏楽コンクールにおいて西播、県大会と優秀な成績を収め、関西大会へ度々出場。全日本アンサンブルコンテストにも関西代表 2 校の狭き門の代表に 3 度導いた。輩出した音楽家は、国内で活躍するトロンボーン奏者で関西フィルハーモニー交響楽団の松田洋介や、ユーフォニアム奏者で大阪音楽大学講師である飯田裕貴ほか多数。 豊富な経験と卓越した技術力、また生徒に寄り添った温和な指導方法によって、生徒の才能開花を助け演奏技術を引き上げるその指導力は高く評価されている。また西播吹奏楽連盟理事長を長く務め、吹奏楽の普及に尽力してきた。 長年にわたって生徒の演奏技術の向上に心血を注ぎ、人材育成および普及活動において姫路の吹奏楽振興に大きく貢献しており、その功績は大である。